

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成25年3月28日(2013.3.28)

【公開番号】特開2013-31783(P2013-31783A)

【公開日】平成25年2月14日(2013.2.14)

【年通号数】公開・登録公報2013-008

【出願番号】特願2012-256388(P2012-256388)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 5/04 5 1 6 D

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

【手続補正書】

【提出日】平成25年2月12日(2013.2.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

各々に複数種類の図柄が付された複数の可動表示体と、該可動表示体に付された図柄を所定個数分の図柄群として表示可能とする図柄表示部とを備え、遊技価値としてのメダルの投入と遊技者の始動操作とにより複数の前記可動表示体の変動を開始させ、変動する前記可動表示体の停止操作が受け付けられると、前記図柄表示部に1回のゲームの結果が表示される遊技機であって、

ゲームの進行に伴う複数の演出態様を遊技機の外部に向けて実行する演出実行手段と、前記複数の演出態様からゲームの進行に応じた演出態様を選択する演出態様選択手段と、

1回のゲームごとに予め決められた複数の当選役及びハズレ役の中からいずれかを選び出す抽選を行う内部抽選手段と、

前記内部抽選手段による内部抽選の結果に基づいて、回転する複数の前記可動表示体の回転停止を制御する可動表示体停止制御手段と、

前記図柄表示部内に表示された所定個数分の図柄群を複数の前記可動表示体にまたがって見た場合に、各々の前記可動表示体について少なくとも1つの図柄を選び出してできる組み合わせ態様のうち、前記複数の当選役のいずれかに対応する図柄の組み合わせ態様が表示されたときにその組み合わせ態様を有効とする有効表示位置を決定する判定表示位置決定手段と、

全ての前記可動表示体が停止した場合、前記判定表示位置決定手段により決定された前記有効表示位置に前記当選役に対応する図柄の組み合わせ態様が表示されたか否かを判定する図柄表示態様判定手段と、

前記有効表示位置に表示された図柄の組み合わせ態様に基づいて遊技状態を制御可能な遊技状態制御手段と、

を備え、

前記当選役には、ボーナス図柄からなる組み合わせ態様に対応するボーナス図柄揃役と、全て同種類の図柄からなる組み合わせ態様に対応する同種図柄揃役と、前記ハズレ役とは別に、少なくとも複数種類の図柄からなる特定の組み合わせ態様に対応する異種図柄揃

役とが少なくとも含まれるとともに、前記ボーナス図柄揃役と前記異種図柄揃役との両方が当選となる共益当選役も含まれております、

前記図柄表示態様判定手段により前記同種図柄揃役に対応する組み合わせ態様が表示されたことが判定されると、所定数のメダルを付与する所定メダル付与手段と、

前記図柄表示態様判定手段により前記異種図柄揃役に対応する組み合わせ態様が表示されたことが判定されると、1枚のメダルを付与する最小単位メダル付与手段と、

付与されるメダルの付与数に応じたメダル付与演出を実行可能なメダル付与演出実行手段と、

をさらに備え、

前記演出実行手段は、

前記同種図柄揃役に対応する図柄の組み合わせ態様が表示された場合には当該当選役を知らせる特別演出を実行し、前記異種図柄揃役に対応する図柄の組み合わせ態様が表示された場合には前記ハズレ役となった場合に実行するハズレ演出を実行し、

前記メダル付与演出実行手段は、

全て同種類の図柄からなる組み合わせ態様が表示されて所定数のメダルが付与されるときには付与されるメダル数に応じたメダル付与演出を実行するものの、前記内部抽選による抽選にて前記異種図柄揃役と前記共益当選役とのいずれに当選した場合であっても、前記特定の組み合わせ態様が表示されたときには、メダルが付与されるにもかかわらず前記メダル付与演出を不実行とし、

前記遊技状態制御手段は、

前記有効表示位置に前記特定の組み合わせ態様が表示されたことを条件に、遊技者に有利な有利遊技状態に制御しうる

ことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記内部抽選手段は、

1回のゲームごとに乱数を取得し、該取得された乱数に基づいて前記抽選を行うものである

請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

所定の演出画像が表示される表示手段をさらに備える

請求項1または請求項2に記載の遊技機。